

令和4年度第2回流山市国民健康保険運営協議会会議録

- 1 日 時 令和4年8月19日（金）
午後1時15分～午後1時45分
- 2 場 所 流山市役所 第2庁舎 301会議室
- 3 招 集 日 令和4年8月3日
- 4 出席委員 中村 悦子、山本 茂、吉田 春美、福田 芙美子、
中久木 典子、高杉 幹、藍川 治助、堀内 龍文、
神田 英子、木川 稔
- 5 欠席委員 保田 国伸、笠原 裕司、石渡 烈人
- 6 事務局 伊藤市民生活部長、吉野市民生活部次長兼保険年金課長、
海老根保険年金課長補佐、伊藤保険年金課長補佐兼収
納係長、山崎国民健康保険係長、遠藤主事
- 7 傍 聴 者 1名
- 8 議 題
1 令和3年度国民健康保険特別会計決算（案）について
- 9 配付資料
令和3年度国民健康保険特別会計決算資料
- 10 会議時間 開会 午後1時15分
閉会 午後1時45分
- 11 議事内容 次のとおり

（議長）

これより議事に入ります。

只今の出席委員は、10名であります。流山市国民健康保険規則第8条の規定により、委員の半数以上の出席であるため、会議は成立していることをご報告いたします。次に、本日は傍聴の申し出がございませんでしたので、傍聴者なしで進めさせていただきます。

それでは、議題1「令和3年度流山市国民健康保険特別会計決算」について、事務局から説明をお願いします。

なお説明や、このあとの質疑応答については、着座のままで結構です。

(事務局)

令和3年度流山市国民健康保険特別会計決算(案)について、ご説明いたします。失礼して着座させていただきます。

資料1の1ページ「令和3年度流山市国民健康保険特別会計決算(案)の概要」をご覧ください。

1 総括についてですが、令和3年度国民健康保険特別会計の決算額は歳入が151億3,594万8,114円、歳出が149億5,742万6,745円、実質収支は、1億7,852万1,369円となりました。このうち、1億7千万円は、国保の財政調整積立基金に積立しました。

2 国民健康保険加入者の状況についてですが、(1)被保険者の加入状況と(2)被保険者の内訳につきましても、令和3年度末の世帯数は、21,820世帯で本市全世帯数に対する割合は25.2%、加入者数は、32,242人で本市全人口に対する割合は15.6%となっており、前年度と比較しますと1,122人の減となっています。

また、関連で、4ページをご覧ください。

年間平均被保険者動向についてですが、令和3年度の年間平均においても被保険者総数33,227人で、前年度比507人の減になっています。減少の状況は、平成24年度から続いています。今後も減少状況は、団塊世代の方が後期高齢者医療へ移行することや被用者保険の適用拡大などの影響により続くものと思われます。

次に歳入歳出の主な科目についてご説明いたします。

2ページをご覧ください。初めに歳入についてですが、表の上段、国保料につきましても、令和3年度の収入額の合計は、33億6,817万6,970円で、収入割合は89.75%、前年度と比較しますと1.13ポイント増になります。中段の県支出金につきましても、主に保険給付費に対して交付されるものですが、前年度と比較しますと4億1,556万4,613円、率にして4.22%の増となっています。増加要因については、後ほど説明いたします。

下段の繰入金のその他一般会計繰入金のうち、決算補填目的、いわゆる赤字繰入分につきましても、3億4,866万9,574円になります。赤字繰入分について前年度と比較しますと1,541万9,787円、率にして4.62%増となっています。赤字繰入の解消・削減につきましても、令和3年度第3回当運営協議会におきまして、国民健康保険事業財政

健全化計画の中間見直しで、ご説明しましたとおり、「現計画期間であります令和5年度までの赤字繰入につきましては、財政調整積立基金を弾力的に活用しながら削減を目指すこととし、解消については、令和6年度を始期とする次期財政健全化計画を策定する中で検討する。」としておりますので、委員皆様方のご協力のもと検討していきたいと考えています。

3ページをご覧ください。歳出についてですが、表の中段、保険給付費につきましては、主に療養諸費の療養給付費からその他給付費の移送費までの保険医療に要する費用で、前年度と比較しますと4億5,509万1,353円、率にして4.7%の増となっております。

その下の事業費納付金につきましては、前年度と比較しますと4,461万8,347円、率にしますと1.03%の増となります。内訳を見ますと医療給費分につきましては、減になっていますが、後期高齢者支援金等分、介護納付金分につきましては、高齢化の影響で増加傾向にあります。所得水準の高い本市においては、被保険者の減少に伴い保険料収入が減少する一方で、事業費納付金は高止まりしている状況です。今後もこのような状況は、続くものと考えています。

次に基金の状況についてですが、下段の表をご覧ください。

令和3年度末の基金残高につきましては、4億7,388万1千円です。

なお、令和3年度決算剰余金のうち、1億7,000万円を基金に積立しておりますので、現時点で保有する額は、令和4年度予算における基金からの繰入金を考慮しなければ、6億4,388万1千円となります。

次に5ページ以降に添付しております関連資料について、ご説明いたします。

5ページをご覧ください。国民健康保険年齢階層別被保険者状況についてですが、令和2年以降の各年の5月現在のデータになりますが、各年とも65歳以上74歳までの前期高齢者が約50%占めています。

6ページをご覧ください。一人当たり・一世帯当たりの調定額推移についてですが、一人当たり調定額は平均保険料に相当しますが、令和3年度は、表の下段、医療、介護、支援の合計では、101,069円となります。前年度と比較しますと1,187円の増額となります。

保険料は、被保険者個々の前年中の総所得金額等により計算されま

すが、令和3年度の平均保険料が増加となったことから、令和2年中は、所得に関してはコロナ禍の影響が少なかったと考えられます。

7ページをご覧ください。近隣市保険料率の比較についてですが、保険料率など近隣市と比較しますと、当市は、応能割は3番目に高く、応益割は一番低く設定しています。

8ページをご覧ください。一人当たり医療費の状況についてですが、表の下段、総計の合計の欄になりますが、令和3年度の療養諸費費用額は119億7,006万4,323円、一人当たりの額は36万251円となり、前年度比較しますと、合計額では5億3,466万4,571円の増額、一人当たりでは21,264円の増額となりました。

その下の医療給付額は、100億3,307万7,543円、一人当たりの額は30万1,956円となり、前年度と比較しますと、合計額では4億4,347万8,722円の増額、一人当たりでは17,685円の増額になります。

医療給付額は4年ぶりに100億円超え、療養諸費費用額、医療給付額とも一人当たりの額では過去5年間において最高額となります。

増加の主な要因ですが、令和元年度末頃から新型コロナウイルス感染症の急速な拡大が始まったことにより、令和2年度は受診控えなどによって医療費が減少し、令和3年度はその反動で医療費が増加したと考えられます。

今後においても、新型コロナウイルス感染症の拡大状況によって医療費が増減するものと考えられます。

以上で、令和3年度流山市国民健康保険特別会計決算(案)についての説明を終わりとさせていただきます。

(議長)

ありがとうございました。

只今、〇〇さんから、傍聴したい旨の申し入れがあり、議長において、これを許可しましたのでご了承願います。

ただ今、事務局から議題1「令和3年度流山市国民健康保険特別会計決算」について説明がありましたが、質問等ございましたらお願いいたします。

(委員)

2 ページの繰入金、その他一般会計繰入金説明欄の決算補填目的以外ということであるんですけど、この内容について教えていただければと思います。

(事務局)

主に、人間ドック等の助成金等になります。

(委員)

ありがとうございました。

(議長)

その他ご質問はいかがでしょうか。

(委員)

3 ページの療養諸費の療養給付費の一般のところ説明欄一般被保険者療養給付費が 524,207 件、昨年度は 493,662 件、約 3 万件増えて先ほどの説明ですと、8 ページの医療費の状況の中で療養諸費用が合計で昨年と比べて 4.68% 増えているこの理由は、新型コロナによる受診控えがなくなって増えていると説明がありました。そうだなと思うのですが、この傾向は全国的に同じだと思うのですが、千葉県でも良いのですけども他の市町村と比べても同じ割合なのでしょうか。それが 1 点。

2 点目は、直接決算と関係ないんですけど最後のページ、国民健康保険外国人加入状況の中に、基本的にはコロナの関係で令和 2 年、3 年で比較すると外国人は減っているということなんですが、その他のところでもものすごく増えているんですね。175 名も増えている。これがなんの理由なのか教えていただきたい。

(議長)

事務局お願いします。

(事務局)

療養給付費の増加の県内の状況ですが、大変申し訳ないのですが、県

内すべての市町村はまだ、まとまっておりませんのでお答えすることができません。ただし原因としては、先ほどご説明しましたとおり令和2年度はコロナウイルスの関係で受診控え、流山市は直接当てはまらないのですが令和2年度は緊急的な手術等を回避したことにより医療費が減少したと全国的に言われております。

外国人のその他の増加の要因ですが、主に増えた外国人はベトナム人の方になります。ベトナム人で、今、農業実習やいろいろな研修で来ております。そのことが一番の増えた理由でございます。

(議長)

ありがとうございます。その他ご質問ございますでしょうか。

それではご質問もないようですので、議題1を終了させていただきます。これによって令和3年度決算を認定したと運営協議会を代表して報告します。みなさんよろしいでしょうか。

(各委員)

異議なし

(議長)

以上をもちまして、終了させていただきます。

本日の議題はすべて終了いたしましたので、令和4年度第2回国民健康保険運営協議会を閉会させていただきます。